

# 要 望 書

## 高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

記録的な大雨により西日本を中心とした全国各地に甚大な被害を及ぼした「平成30年7月豪雨」において亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたみなさまへ衷心よりお見舞い申し上げます。

また、被災地の復旧や被災者の支援にご尽力されている関係者のみなさまに敬意を表します。各県においても全力を挙げて復旧・復興に取り組むと同時に被災県への支援協力を一層進めてまいり所存でございます。

国においても、一日も早い被災地の復旧復興を進めるとともに、大規模災害の発生に備え、高速道路ネットワークのミッシングリンク解消を図り、リダンダンシーの確保による我が国の防災基盤の早期形成を強く求めます。

この度の豪雨災害においては、各所で高速道路のほか幹線道路が広域的に通行止めとなったため多くの都市が孤立し、物流が停滞して日本経済の活動に多大な影響を及ぼしたところであり、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害の発生が危惧されている中で、ミッシングリンクの早期解消は喫緊の課題となっています。

加えて、高速道路ネットワークは、緊急搬送や限られた医療資源の活用・連携に資する「命の道」として機能するとともに、企業進出、販路拡大及び生産性・収益率の向上による産業振興や、国内・訪日外国人旅行客の周遊エリア及び滞在時間の拡大による観光振興等の様々なストック効果を発揮し、我が国の経済成長を支える最も基幹的な社会資本として、日本再生の実現に大きく寄与しているところです。

また、豪雪等による広範囲の通行止めが生じた際には、高速道路ネットワークが広域的な迂回ルートとして機能を発揮し、経済的損失を最小限に留めることが出来ると期待されます。

高速道路はあらゆる国民生活や経済活動における安全・安心の確保に欠くことの出来ない社会資本であり、ミッシングリンクの早期解消による高速道路ネットワークの形成が必要不可欠であります。

よって、ここに以下のとおり要望します。

- 一、発生が危惧されている大災害の発生に備えるためにも、ミッシングリンクの早期解消を図り、リダンダンシーを確保して我が国の防災基盤として整備する必要があることから、国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を図ること。
- 一、ストック効果を最大限に発揮し、地方創生に向けた具体的な取り組みによる地域経済の再生を実現するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- 一、ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、平成31年度道路関係予算を拡大し、整備に必要な予算を確保すること。

平成30年7月25日

### 『高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 10 県知事会議』

山形県知事	吉村美栄子	山口県知事	村岡嗣政
福井県知事	西川一誠	徳島県知事	飯泉嘉門
和歌山県知事	仁坂吉伸	愛媛県知事	中村時広
鳥取県知事	平井伸治	高知県知事	尾崎正直
島根県知事	溝口善兵衛	宮崎県知事	河野俊嗣